

私は八戸市内の短大生です。親元を離れて暮らしています。先日、八戸医療生活協同組合より「学生応援プロジェクト」による食品や日用品の支援を頂戴しました。

新型コロナウイルスの影響が長期化する中、アルバイトができなくなるなど困難や不安を抱えている大学生に、食材支援をする学生応援プロジェクトでした。

## 支援を将来の励みに

と思います、筆を執りました。地域の皆さまや組合員さんからの寄贈品は、プロジェクトに共感された方々のエールが込められていると思うと心が温かくなりました。ご寄贈いただいた方々に心より深く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスが流行しはや2年、突然の新型コロナウイルス感染症に不安を抱きながら生活し、学校での実習やアルバイトも思うようにできずに過ごしていました。

生活になっていました。そのような時に、お米、乾麺、缶詰その他、たくさんのお食材を頂戴し、とてもありがたく感じました。温かいエールを将来の貴重な財産にしていきたいです。

地域の方々、先生方、両親、たくさんの方々に支えられながら日々、生活している感謝の思いを忘れずに、地域に貢献できる立派な介護福祉士を目指したいと思います。ご支援、誠にありがとうございます。

私はドラッグストアでのアルバイトシフトが減り、食費を抑える

19)

（階上町 織笠美咲

こだま